

エコアクション 21

環境経営レポート

対象期間:2023年5月~2024年4月



一般国道5号 余市町 黒川中央改良工事



阿部建設株式会社

発行日:2024年9月25日(第十五版)

【目次】

1. 事業概要	1
1) 事業者名及び代表者名		
2) 所在地		
3) 事業活動の内容		
4) 事業規模		
5) 適用事業範囲		
6) 責任者及び事務局		
7) EA-21推進組織図	2
2. 環境方針	2
3. 環境目標	3
4. 環境活動計画の内容	3
5. 環境目標に対する達成状況(1年間)	4
6. 環境活動の取組結果の評価と次年度の取組内容		
1) 総電気使用量の削減	5
2) 業務車両燃料使用量の削減	6
3) 暖房燃料使用量の削減	7
4) 総廃棄物量の削減	8
5) 廃棄物リサイクル率の向上	8
6) 本社年間水使用量の削減	9
7) 環境配慮商品の購入促進	10
8) 環境保全取組実施	11
7. 活動結果の報告		
1) ボランティア活動 報告		
2) 教育訓練実施状況		
3) 千年の森PJ 参加状況	12
8. 環境関連法規の遵守状況と違反、訴訟等の有無	13
9. 代表者による全体評価と見直しの結果	14

阿部建設(株)本社

鉄骨造 4階建

4F (株)みどり商事

小樽建設事業協同組合
会議室、資料室、他

3F 建築部、土木部

打合せ室、他

2F 総務部、営業部

応接室、会議室、他

1F 玄関、駐車場



1. 事業概要

1) 事業者名及び代表者名

阿部建設株式会社

代表取締役 中野 豊

2) 所在地

〒047-0034

北海道小樽市緑1丁目5番1号

3) 事業活動の内容

- ・ 総合建設業（建築工事業・土木工事業）

建設業許可：北海道知事許可（特-3）後第00030号

建設士事務所登録：一級建築士事務所北海道知事登録（後）第12号

宅地建物取引業者免許：北海道知事後志（13）第153号

4) 事業規模

項目	単位	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
工事受注件数	件	200	197	156	159	157
売上高	百万円	3,818	3,905	3,495	4,528	3,659
従業員数	人	59	58	61	65	63
床面積	m ²	1,283.12	1,283.12	1,283.12	1,283.12	1,283.12
敷地面積	m ²	578.83	578.83	578.83	578.83	578.83

5) 適用事業範囲

- ・ 適用事業場の所在地と主要業務内容は以下の通り

阿部建設（株）本社：北海道小樽市緑1丁目5番1号

- ・ 土木工事及び建築物の設計・施工
- ・ 土地、家屋取引全般の管理業務・営業活動
- ・ 社内全般の管理業務・営業活動

（株）みどり商事：北海道小樽市緑1丁目5番1号（本社4F）

- ・ 土地、家屋取引全般の管理業務・営業活動

建設現場：北海道内

- ・ 土木工事及び建築物の施工、施工管理

6) 環境管理責任者及び事務局

EA-21 管理責任者：常務取締役 浦川 禎一

EA-21 事務局：総務部 北條 大輔

連絡先

連絡担当者：北條 大輔（EA21事務局）

TEL：0134-23-6221

FAX：0134-33-8621

E-mail：info@abeken.jp

URL：<http://abeken.jp>

7) 推進組織図

阿部建設株式会社 EA-21推進組織図																									
制改訂履歴 2010年 3月 15日 制定 2024年 7月 1日 第14回改訂	社長(代表者) 中野 豊	1. 環境方針の策定 2. 経営資源の準備 3. 社長による全体の評価と見直し 4. 環境活動レポートの承認 5. 環境目標及び環境活動計画の承認	<table border="1"> <thead> <tr> <th>役員</th> <th>人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役員</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>管理職</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>49名</td> </tr> <tr> <td>みどり商事</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>63名</td> </tr> </tbody> </table>	役員	人員	役員	7名	管理職	5名	一般	49名	みどり商事	2名	合計	63名										
	役員	人員																							
役員	7名																								
管理職	5名																								
一般	49名																								
みどり商事	2名																								
合計	63名																								
	管理責任者 浦川 禎一	1. EA-21システムの確立、実施推進、維持管理 2. 環境への負荷及び取組への自己チェックの実施 3. 環境目標及び環境活動計画の策定 4. 環境活動レポートの作成 5. EA-21に関する実績把握と報告 6. EA-21環境経営マニュアルの作成																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">EA-21委員会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委員長</td> <td>中野 豊</td> <td>森 昭 (常務)</td> </tr> <tr> <td>管理責任者</td> <td>浦川 禎一</td> <td>佐々木力 (建築)</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>北條大輔</td> <td>佐藤昌宏 (土木)</td> </tr> <tr> <td>マニフェスト管理者</td> <td>鈴木基文 (営業)</td> <td>鈴木基文 (営業)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>北條大輔</td> <td>館山夏蓮 (総務)</td> </tr> </tbody> </table>		EA-21委員会			委員長	中野 豊	森 昭 (常務)	管理責任者	浦川 禎一	佐々木力 (建築)	事務局	北條大輔	佐藤昌宏 (土木)	マニフェスト管理者	鈴木基文 (営業)	鈴木基文 (営業)		北條大輔	館山夏蓮 (総務)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">EA-21事務局</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北條大輔</td> <td> 1. EA-21管理責任者の補佐業務 2. 環境関連法規の取りまとめ及び順守状況確認 3. 教育、訓練計画の策定と実施(緊急事態訓練・テスト含む) 4. 環境文章及び記録の作成、管理 5. その他、EA-21に関する業務 </td> </tr> </tbody> </table>		EA-21事務局		北條大輔	1. EA-21管理責任者の補佐業務 2. 環境関連法規の取りまとめ及び順守状況確認 3. 教育、訓練計画の策定と実施(緊急事態訓練・テスト含む) 4. 環境文章及び記録の作成、管理 5. その他、EA-21に関する業務
EA-21委員会																									
委員長	中野 豊	森 昭 (常務)																							
管理責任者	浦川 禎一	佐々木力 (建築)																							
事務局	北條大輔	佐藤昌宏 (土木)																							
マニフェスト管理者	鈴木基文 (営業)	鈴木基文 (営業)																							
	北條大輔	館山夏蓮 (総務)																							
EA-21事務局																									
北條大輔	1. EA-21管理責任者の補佐業務 2. 環境関連法規の取りまとめ及び順守状況確認 3. 教育、訓練計画の策定と実施(緊急事態訓練・テスト含む) 4. 環境文章及び記録の作成、管理 5. その他、EA-21に関する業務																								
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1. 環境目標及び環境活動計画の結果確認</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. EA-21に関する審議</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		1. 環境目標及び環境活動計画の結果確認		2. EA-21に関する審議		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>総務営業部門</td> <td>鈴木基文 館山夏蓮</td> <td>1. 環境活動計画の実施 2. 問題点の是正処置</td> </tr> <tr> <td>土木・建築部門</td> <td>佐藤昌宏 佐々木力</td> <td>1. 環境活動計画の実施 2. 問題点の是正処置</td> </tr> </tbody> </table>		総務営業部門	鈴木基文 館山夏蓮	1. 環境活動計画の実施 2. 問題点の是正処置	土木・建築部門	佐藤昌宏 佐々木力	1. 環境活動計画の実施 2. 問題点の是正処置												
1. 環境目標及び環境活動計画の結果確認																									
2. EA-21に関する審議																									
総務営業部門	鈴木基文 館山夏蓮	1. 環境活動計画の実施 2. 問題点の是正処置																							
土木・建築部門	佐藤昌宏 佐々木力	1. 環境活動計画の実施 2. 問題点の是正処置																							

2. 環境方針

環境方針

I. 基本理念

阿部建設株式会社は、故郷の豊かな自然と大きく関わりながら事業活動を行っていることを深く認識し、その豊かさを未来につなぐべく環境問題に取り組み、継続可能な循環型社会の形成を目指します。

II. 行動指針

1. 事業活動に当たって、技術的・経済的に可能な範囲で環境保全活動を行います。
2. 環境関連の法規、条例及びその他の規制を遵守します。
3. 次の項目を重点環境目標として取り組みます。
 - 1) 一般廃棄物、産業廃棄物の分別を行い、リサイクルに努めます。
 - 2) 省資源、省エネルギーに努め、環境負荷の低減を図ります。
 - 3) 事業活動においては環境に配慮した資材や製品を積極的に使用します。
 - 4) 社内外に対して、打ち合わせや会議のリモート化を推進し、書類の電子化や電子決済システムを拡充し物理的資源の省力化を図ります。
4. 需要が不透明な状況であっても地域の自然を守り観光資源や人的資源を維持し未来に繋げる行動に取り組みます。
5. この方針と指針は、阿部建設全社員が常に環境意識を高め行動するように、社会にも公表し周知徹底します。

制定日 令和2年7月1日



阿部建設株式会社
代表取締役 中野 豊

3. 環境目標

当社の環境目標は、環境負荷の調査結果より以下のような目標を設定いたしました。
尚、目標設定の基準値は2018年度～2020年度の過去3年間を平均した値を使用しております。

取組項目	過去3年間の実測平均値と単位 (2018年度～2020年度)	短期目標	中期目標	長期目標
		(2022年度)	(2023年度)	(2024年度)
二酸化炭素 排出量 の削減 <small>(※この項目は季節(主に冬季)及び工種の比率によるバラつきが著しく影響してまいりますので、工事現場の数量を除外して管理することといたします。)</small>	1) 総電気使用量 79,800kWh 79,800*0.549=43,800(kg-CO2)	4%削減 76,600kwh	6%削減 75,000kwh	6%削減 75,000kwh
	2) 業務車両燃料使用量 12,500L (ガソリンのみ) 12,500*2.322=29,000(kg-CO2)	4%削減 12,000L	6%削減 11,750L	6%削減 11,750L
	3) 暖房燃料使用量 7,600L 7,600*2.489=18,900(kg-CO2)	4%削減 7,300L	6%削減 7,150L	6%削減 7,150L
	◎ 二酸化炭素排出量合計 91,700kg-CO2	4%削減 88,000kg-CO2	6%削減 86,000kg-CO2	6%削減 86,000kg-CO2
廃棄物排出量 の削減	4) 総廃棄物量 14,200t (年間総量)	4%削減 13,600t	6%削減 13,300t	6%削減 13,300t
	5) 廃棄物リサイクル率の向上 99% 以上	リサイクル率 99.0% 代の維持	リサイクル率 99.0% 代の維持	リサイクル率 99.0% 代の維持
水資源使用量 の削減	6) 本社年間水使用量 226m3	4%削減 216m ³	6%削減 211m ³	6%削減 211m ³
建設業に係る目標	7) 施工時の省資源型・再生材使用	客先へ使用を呼びかける (100%)	客先へ使用を呼びかける (100%)	客先へ使用を呼びかける (100%)
環境保全 取組の促進	8) 環境保全取組実施	ボランティア・教育 2回 千年の森参加 1回	ボランティア・教育 2回 千年の森参加 1回	ボランティア・教育 2回 千年の森参加 1回

※購入電力の排出係数については、2023年度(令和5年)の北海道電力調整後排出係数/0.533kg-CO2/kwhを用いて算出しています。

※全社分のCO2総排出量 278,370kg-co2

※当社は施工管理が主体であり、化学物質については会社としての使用がなく、協力業者が管理しております。
従って、目標から除外します。

4. 環境活動計画の内容

取組項目	2023年度の活動計画内容	
二酸化炭素 排出量 の削減	1) 総電気使用量の削減	・ 未使用時の電気消灯の徹底 ・ 電気冷暖房の温度設定と稼動時間の設定
	2) 業務車両燃料使用量の削減	・ アイドリングストップの徹底 ・ 燃料使用量と走行距離の把握
	3) 暖房燃料使用量の削減	・ 空調の温度管理 ・ 定期点検清掃の実施
廃棄物排出量 の削減	4) 総廃棄物量の削減	・ 分別の理解と実施の徹底 ・ 両面集約コピーと裏紙利用の促進
	5) 廃棄物リサイクル率の向上	・ リサイクル化の検討・実施 ・ 分類別に再生利用ルートの改善
水資源使用量 の削減	6) 本社年間水使用量の削減	・ 節水の呼びかけ ・ 漏水検査の実施
建設業に係る目標	8) 施工時の省資源型・再生材使用	・ 省資源型、再生材使用の環境配慮の説明を行う ・ リサイクル率の高い廃棄物処理を行う
環境保全 取組の促進	9) 環境保全取組実施	・ 敷地周辺・現場での地域清掃ボランティア活動 ・ 北海道千年の杜プロジェクト参加

5. 環境目標に対する達成状況

良く出来ました! 10点 (100%以上)	もう少し頑張れ! 7点 (85%以上)	まだまだ頑張れ! 4点 (70%以上)	ダメダメです。喝! 0点 (69%以下)
------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------

取組項目	過去3年間の実測平均値と単位	2023年度(1年間)実績値	
	(2018年度~2020年度)	目標値	達成状況
二酸化炭素排出量の削減 【現場以外】 (※この項目は季節(主に冬季)及び工種の比率によるバラつきが著しく影響してまいりますので、工事現場の数量を除外して管理することいたします。)	1) 総電気使用量 79,800kwh (本社) $79,800 \times 0.549 = 43,800$ (kg-CO2)	過去3年平均 対比2%削減 75,000kwh	良く出来ました! 達成率104.1% 72,043kwh
	2) 業務車両燃料使用量 12,500L (ガソリン) $12,500 \times 0.0671 \times 34.6 = 29,000$ (kg-CO2)	過去3年平均 対比2%削減 11,750L	まだまだ頑張れ! 達成率81.7% 14,380L
	3) 暖房燃料使用量 7,600L (灯油) $7,600 \times 0.0679 \times 36.7 = 18,900$ (kg-CO2)	過去3年平均 対比2%削減 7,150L	まだまだ頑張れ! 達成率75.0% 9,534L
	※ 二酸化炭素排出量合計 91,700kg-CO2 【2023年(令和5年)の北海道電力/0.533kg-CO2/kwh使用】	過去3年平均 対比2%削減 89,800kg-CO2	もう少し頑張れ! 達成率94% 95,543kg-CO2
廃棄物排出量の削減	4) 産業廃棄物量 14,200t	過去3年平均 対比2%削減 13,300t	よくできました。 達成率339.4% 4,096t
	5) 産業廃棄物リサイクル率の向上 99.0%以上	リサイクル率 99.0%以上	もう少し頑張れ! リサイクル率 91.1%
水資源使用量の削減	6) 本社年間水使用量 228m ³	過去3年平均 対比2%削減 226m ³	ダメダメです。喝! 達成率34.2% 660.0m ³
建設業に係る目標 (環境配慮商品の購入促進)	7) 42品目(2015年度実績)	2022年度 +2品目増 54品目	目標未達0品目 52品目
	8) 施工時の省資源型・再生材使用	100%達成	未達
環境保全取組の促進	9) 環境保全取組実施	環境教育 1回 ボランティア活動 1回 千年の森参加 1回	目標達成 環境教育 1回 ボランティア活動 1回 千年の森参加 1回
総合点数	10点+7点+10点+10点+0点+7点+0点+0点+10点=54点 54点÷9(9項目)×10=60点		60点

◆ 実績値は、2023年5月~2024年4月までの1年間とします。

上記結果について、各項目の実施データ及び環境活動の取組結果の評価と次年度の取組内容を5ページより掲載致します。

6. 環境活動の取組結果の評価と次年度の取組内容

環境活動計画結果管理表（二酸化炭素排出量の削減）

1) 総電気使用量の削減

<第1・2四半期>

2023年度の目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						第1・2四半期合計	担当部署
			第1四半期			第2四半期				
			5月	6月	7月	8月	9月	10月		
過去3年の 実測平均値 対比 2%削減 (78,200 kwh)	①未使用時の電気消灯の徹底	実施計画	①②③ ④	①②④	①②④	①②④	①②④	①②④	—	全部門
	②電力不要時の負荷遮断	実施結果	①②④	①②④	①②④	①②④	①②④	①②④	—	全部門
	③設備更新時に省エネ型の採用	目標値 (kwh)	4,500	4,000	3,500	4,500	5,000	3,500	25,000	全部門
	④電気冷暖房の温度設定と稼働時間の設定	実施値 (kwh)	4,271	3,173	3,612	4,375	5,029	3,433	23,893	全部門
【現場以外】	※ 評価について 目標値を大幅に達成 ◎(120%以上) 目標値を達成 ○(100~119.9%) 目標値を若干下回った △(99.9~80%) 目標値を大幅に下回った ×(79.9%以下)	評価	○	◎	△	○	△	○	○	
		達成率	105.4%	126.1%	96.9%	102.9%	99.4%	102.0%	104.6%	

<第3・4四半期>

2023年度の目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						第3・4四半期合計	担当部署
			第3四半期			第4四半期				
			11月	12月	1月	2月	3月	4月		
過去3年の 実測平均値 対比 2%削減 (78,200 kwh)	①未使用時の電気消灯の徹底	実施計画	①②③ ④	①②④	①②④	①②④	①②④	①②④	—	全部門
	②電力不要時の負荷遮断	実施結果	①②④	①②④	①②④	①②④	①②④	①②④	—	全部門
	③設備更新時に省エネ型の採用	目標値 (kwh)	4,800	7,600	12,000	9,000	9,000	7,600	50,000	全部門
	④電気冷暖房の温度設定と稼働時間の設定	実施値 (kwh)	4,720	6,911	11,075	8,557	9,370	7,517	48,150	全部門
【現場以外】	※ 評価について 目標値を大幅に達成 ◎(120%以上) 目標値を達成 ○(100~119.9%) 目標値を若干下回った △(99.9~80%) 目標値を大幅に下回った ×(79.9%以下)	評価	○	○	○	○	△	○	○	
		達成率	101.7%	110.0%	108.4%	105.2%	96.1%	101.1%	104%	

<取組結果の評価>

	評価	目標値(kwh)	実施値(kwh)	達成率
第1四半期(5月~7月) 7月までの総合評価	○	12,000	11,056	108.5%
第2四半期(8月~10月) 10月までの総合評価	○	13,000	12,837	101.3%
第3四半期(11月~1月) 1月までの総合評価	○	24,400	22,706	107.5%
第4四半期(2月~4月) 4月までの総合評価	○	25,600	25,444	100.6%
2023年度の総合評価	○	75,000	72,043	104.1%

< EA-21 管理責任者による 環境活動の取組結果の評価と次年度の取組内容 >

熱中症対策と働き方改革のためエアコン増設を行っているが、夏場の使用電力量に大きな変化もなく取り組みの成果があったと思います。

一方で、玄関や階段部分にも電気式ヒーターを設置したため、冬季間の使用電力量は増加しています。設定温度などを工夫して節電に努めます。

環境活動計画結果管理表（二酸化炭素排出量の削減）

2) 業務車両燃料使用量の削減

<第1・2四半期>

2023年度の目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						第1・2四半期合計	担当部署
			第1四半期			第2四半期				
			5月	6月	7月	8月	9月	10月		
過去3年の実績平均値 対比 2%削減 (12,250) 【現場以外】	①アイドリングストップの徹底	実施計画	①②③	①②③	①②③	①②③	①②③	①②③	—	全部門
	②燃料使用量と走行距離の把握	実施結果	①②③	①②③	①②③	①②③	①②③	①②③	—	全部門
	③低燃費車の活用促進	目標値(L)	550	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,550	全部門
		実施値(L)	162	1,220	1,606	1,449	1,413	1,183	7,033	
		評価	◎	△	×	×	×	△	×	
	達成率	340.1%	82.0%	62.3%	69.0%	70.8%	84.5%	78.9%		

<第3・4四半期>

2023年度の目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						第3・4四半期合計	担当部署
			第3四半期			第4四半期				
			11月	12月	1月	2月	3月	4月		
過去3年の実績平均値 対比 2%削減 (12,250) 【現場以外】	①アイドリングストップの徹底	実施計画	①②③	①②③	①②③	①②③	①②③	①②③	—	全部門
	②燃料使用量と走行距離の把握	実施結果	①②③	①②③	①②③	①②③	①②③	①②③	—	全部門
	③低燃費車の活用促進	目標値(L)	1,400	700	700	700	1,200	1,500	6,200	全部門
		実施値(L)	1,336	574	1,512	1,299	1,046	1,582	7,347	
		評価	○	◎	×	×	◎	×	△	
	達成率	104.8%	122.0%	46.3%	53.9%	114.8%	94.8%	84.4%		

<取組結果の評価>

	評価	目標値(L)	実施値(L)	達成率
第1四半期(5月～7月) 7月までの総合評価	△	2,550	2,988	85.3%
第2四半期(8月～10月) 10月までの総合評価	×	3,000	4,045	74.2%
第3四半期(11月～1月) 1月までの総合評価	△	2,800	3,421	81.8%
第4四半期(2月～4月) 4月までの総合評価	△	3,400	3,926	86.6%
2023年度の総合評価	△	11,750	14,380	81.7%

< EA-21 管理責任者による環境活動の取組結果の評価と次年度の取組内容 >

役員変更や人事異動による管理部門の人員増が主要因。

車両入替の機会があれば、低燃費車の導入を勧めたいと思います。

特に遠隔地に行かれることもありますので、長距離になる場合の注意力や休憩時間などを喚起するように運用していきます。

環境活動計画結果管理表（二酸化炭素排出量の削減）

3) 暖房燃料使用量の削減

<上半期>

2023年度の目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						上半期合計	担当部署
			上半期							
			5月	6月	7月	8月	9月	10月		
過去3年の実績平均値 対比 2%削減 (7,450) 【現場以外】	①空調温度管理	実施計画	①	③	③	①③	①②③	①	—	全部門
	②定期点検清掃の実施	実施結果	①	③	③	①③	①③	①	—	全部門
	③クールビズの導入	目標値(L)	150	0	0	0	0	0	150	全部門
		実施値(L)	0	150	0	0	0	0	150	
		評価	-	-	-	-	-	-	-	
	達成率	-	-	-	-	-	-	-	-	

<下半期>

2023年度の目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						下半期合計	担当部署
			下半期							
			11月	12月	1月	2月	3月	4月		
過去3年の実績平均値 対比 2%削減 (7,450) 【現場以外】	①空調温度管理	実施計画	①	①	①	①	①	①	—	全部門
	②定期点検清掃の実施	実施結果	①	①	①	①	①	①	—	全部門
	③クールビズの導入	目標値(L)	900	1,400	1,400	1,400	1,100	800	7,000	全部門
		実施値(L)	537	656	2,893	1,906	1,807	1,586	9,384	
		評価	◎	◎	×	×	×	×	×	
	達成率	167.7%	213.5%	48.4%	73.5%	60.9%	50.4%	74.6%		

<取組結果の評価>

	評価	目標値(L)	実施値(L)	達成率
上半期(5月～10月) 10月までの総合評価	◎	150	150	100.0%
下半期(11月～4月) 4月までの総合評価	×	7,000	9,384	74.6%
2023年度の総合評価	×	7,150	9,534	75.0%

< EA-21 管理責任者による 環境活動の取組結果の評価と次年度の取組内容 >

上半期は、暖房を使用する機会が少なかったが、下半期、特に12月から4月にかけて寒気が強かったため使用量が増えました。

建物全体の断熱化や省エネ化は、費用も相当想定されるため、すぐにはできませんが、どうすれば灯油の使用量を削減できるか考えます。

環境活動計画結果管理表（廃棄物排出量の削減）

4) 総廃棄物量の削減

5) 廃棄物リサイクル率の向上（リサイクル率92%目標）

<取組結果の評価>

一般廃棄物	評価	2022年度 廃棄物量(t)	2022年度 リサイクル量(t)	リサイクル率
2022年度の総合評価	○	1.9	1.8	96.8%
リサイクル率=(リサイクル総量/総廃棄物量)×100 (1.9/1.8)×100=96.8%>92.0% 目標達成				
一般廃棄物	評価	2022年度 廃棄物量(t)	2022年度 リサイクル量(t)	リサイクル率
2023年度の総合評価	×	1.0	0.4	40.0%
リサイクル率=(リサイクル総量/総廃棄物量)×100 (1/0.4)×100=40.0%<92.0% 目標未達				
産業廃棄物	評価	2022年度 廃棄物量(t)	2022年度 リサイクル量(t)	リサイクル率
2022年度の総合評価	○	13,494	13,115	97.2%
リサイクル率=(リサイクル総量/総廃棄物量)×100 (13,494/13,115)×100=97.2%>92.0% 目標達成				
産業廃棄物	評価	2023年度 廃棄物量(t)	2023年度 リサイクル量(t)	リサイクル率
2023年度の総合評価	○	4,096	3,732	91.1%
リサイクル率=(リサイクル総量/総廃棄物量)×100 (4,096/3,732)×100=91.1%>92.0% 惜しい				

< EA-21 管理責任者による 環境活動の取組結果の評価と次年度の取組内容 >

これまで、総廃棄物の削減と廃棄物リサイクル率については、月別展開を行って管理をしていましたが、

- ①当社の受注する建設現場の数や工種が年ごとによって違うこと
- ②働き方改革や人手不足のため各現場の集計作業にばらつきがあること

等から年度単位での比較とし、月別の管理を行わないことにしました。

昨年度から、解体工事やニセコ方面の開発など廃棄物が多くなる工種が増えています。再資源化も進めていますが、わずかに目標未達となりました。

一般廃棄物では、前年度よりも缶類の排出が減っており、人員が少ないせいか排出量が減少しています。

環境活動計画結果管理表（水資源総使用量の削減）

6) 本社年間水使用量の削減

<第1・2四半期>

2023年度 の 目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						第1・2 四半期 合計	担当 部署
			第1四半期			第2四半期				
			5月	6月	7月	8月	9月	10月		
過去3年の 実績平均値 対比 2%削減 (221m3)	①節水の呼びかけ	実施計画	①	①	①②③	①	①	①	—	全部門
	②流水音発生装置の導入	実施結果	①	①	①	①	①	①	—	全部門
	③漏水検査の実施	目標値 (m ³)	19	24	15	15	16	15	104	全部門
		実施値 (m ³)	13	33	7	37	3	62	155	
	※ 評価について 目標値を大幅に達成 ◎ (120%以上) 目標値を達成 ○ (100~119.9%) 目標値を若干下回った △ (99.9~80%) 目標値を大幅に下回った × (79.9%以下)	評価	◎	×	○	×	○	×	×	
	達成率	146.2%	72.7%	217.1%	41.1%	520.0%	24.8%	67.4%		

<第3・4四半期>

2023年度 の 目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						第3・4 四半期 合計	担当 部署
			第3四半期			第4四半期				
			11月	12月	1月	2月	3月	4月		
過去3年の 実績平均値 対比 2%削減 (221m3)	①節水の呼びかけ	実施計画	①	①	①	①	①	①	—	全部門
	②流水音発生装置の導入	実施結果	①	①	①	①③	①③	①③	—	全部門
	③漏水検査の実施	目標値 (m ³)	21	21	26	21	16	16	121	全部門
		実施値 (m ³)	73	47	130	49	62	144	505	
	※ 評価について 目標値を大幅に達成 ◎ (120%以上) 目標値を達成 ○ (100~119.9%) 目標値を若干下回った △ (99.9~80%) 目標値を大幅に下回った × (79.9%以下)	評価	×	×	×	×	×	×	×	
	達成率	29.2%	44.5%	20.0%	42.7%	26.3%	10.9%	24.0%		

<取組結果の評価>

	評価	目標値 (m3)	実施値 (m3)	達成率
第1四半期 (5月~7月) 7月までの総合評価	○	58	53	109.8%
第2四半期 (8月~10月) 10月までの総合評価	×	46	102	45.3%
第3四半期 (11月~1月) 1月までの総合評価	×	68	250	27.3%
第4四半期 (2月~4月) 4月までの総合評価	×	53	255	20.7%
2023年度の総合評価	×	226	660	34.2%

< EA-21 管理責任者による 環境活動の取組結果の評価と次年度の取組内容 >

土木の小工事現場で必要な水を会社水道から複数回持ち出したため、使用量が増加しました。

これまで原因不明だった使用量増加の事態も現場で持ち出している可能性があります。

引き続き節水を呼びかけます。

環境活動計画結果管理表（環境配慮商品の購入促進）

7) 環境配慮商品の購入促進

<上半期>

2023年度 の 目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						上半期 合計	担当 部署
			上半期							
			5月	6月	7月	8月	9月	10月		
2020年度 以降 必要な物の 購入に ついての 確認を 半期ごと にします	①再生材料から作られた製品の優先購入	実施計画	①②	①②	①②	①②	①②	①②	—	全部門
	②古紙率の高いコピー用紙・名刺の利用促進	実施結果	①②	①②	①②	①②	①②	①②	—	全部門
	目標値 (品目)		—	—	—	1	—	—	1	
	実施値 (品目)		—	—	—	0	—	—	—	
	※ 評価について 目標値を大幅に達成 ◎(120%以上) 目標値を達成 ○(100~119.9%) 目標値を若干下回った △(99.9~80%) 目標値を大幅に下回った ×(79.9%以下)	評価		—	—	—	—	—	—	—
	達成率		—	—	—	—	—	—	—	

<下半期>

2023年度 の 目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						下半期 合計	担当 部署
			下半期							
			11月	12月	1月	2月	3月	4月		
2020年度 以降 必要な物の 購入に ついての 確認を 半期ごと にします	①再生材料から作られた製品の優先購入	実施計画	①②	①②	①②	①②	①②	①②	—	全部門
	②古紙率の高いコピー用紙・名刺の利用促進	実施結果	①②	①②	①②	①②	①②	①②	—	全部門
	目標値 (品目)		—	—	—	1	—	—	1	
	実施値 (品目)		—	—	—	0	—	—	0	
	※ 評価について 目標値を大幅に達成 ◎(120%以上) 目標値を達成 ○(100~119.9%) 目標値を若干下回った △(99.9~80%) 目標値を大幅に下回った ×(79.9%以下)	評価		—	—	—	—	—	—	—
	達成率		—	—	—	—	—	—	0.0%	

<取組結果の評価>

	評価	目標値(品目)	実施値(品目)	達成率
上半期(5月~10月) 10月までの総合評価	×	1	0	0.0%
下半期(11月~4月) 4月までの総合評価	×	1	0	0.0%
2023年度の総合評価	×	2	0	0.0%

< EA-21 管理責任者による 環境活動の取組結果の評価と次年度の取組内容 >

①の再生材料から作られた製品の優先購入については、経費節減の折、最安値かつ「環境配慮商品」を選択するよう心がけております。

②の古紙率の高いコピー用紙・名刺の利用促進については、カラー印刷の発色性の問題と経費節減の観点から古紙率を上げることができません。

目標の設定方法を検討します。

環境活動計画結果管理表（環境保全取組の促進）

8) 環境保全取組実施

<上半期>

2023年度 の 目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						上半期 合計	担当 部署
			上半期							
			5月	6月	7月	8月	9月	10月		
ボランティア 活動1回 千年の森 活動1回	①教育訓練の実施	実施計画	①②③	②③④	③	③	③⑤	③	—	全部門
	②年間取組み状況チェック	実施結果	①②③	②③④	③	③	③⑤	③	—	全部門
	③EA-21の確実な実施	目標値 (回数)	—	ボランティア 1回	—	—	千年1回	—	ボランティア 千年1回	全部門
	④清掃・地域ボランティア活動	実施値 (回数)	—	ボランティア 1回	—	—	1	—	ボランティア 1回	全部門
	⑤千年の森、植樹プロジェクト参加		—	—	—	—	—	—	—	—
	※ 評価について 目標値を大幅に達成 ◎(120%以上) 目標値を達成 ○(100~119.9%) 目標値を若干下回った △(99.9~80%) 目標値を大幅に下回った ×(79.9%以下)		評価	—	○	—	—	○	—	○
		達成率	—	100%	—	—	100%	—	100%	

<下半期>

2023年度 の 目標	取組み実施項目		月別実行計画及び進捗管理						下半期 合計	担当 部署	
			下半期								
			11月	12月	1月	2月	3月	4月			
社員への 環境教育 1回	①教育訓練の実施	実施計画	③	③	③	③④	③	③	—	全部門	
	②年間取組み状況チェック	実施結果	③④	③	③	③	③	③	—	全部門	
	③EA-21の確実な実施	目標値 (回数)	—	—	—	—	—	教育 1回	教育1回	全部門	
	④清掃・地域ボランティア活動、千年の森、植樹プロジェクト参加	実施値 (回数)	—	—	—	—	—	教育 1回	教育1回	全部門	
	※ 評価について 目標値を大幅に達成 ◎(120%以上) 目標値を達成 ○(100~119.9%) 目標値を若干下回った △(99.9~80%) 目標値を大幅に下回った ×(79.9%以下)		評価	—	—	—	—	—	○	○	
			達成率	—	—	—	—	—	100%	100%	

<取組結果の評価>

	評価	目標値(回数)	実施値(回数)	達成率
上半期(5月~10月) 10月までの総合評価	○	ボランティア1回 千年の森1回	ボランティア1回 千年の森1回	100%
下半期(11月~4月) 4月までの総合評価	○	教育1回	教育1回	100%
2023年度の総合評価	○	教育1回 ボランティア1回 千年の森1回	教育1回 ボランティア1回 千年の森1回	100%

< EA-21 管理責任者による 環境活動の取組結果の評価と次年度の取組内容 >

今年度は昨年度の反省から「千年の森活動」に職員家族を含め8名で参加しました。

内容については、マンネリ化にならないように注力しておりますが、永続的に活動していくことが肝要であると考えております。評価される、されないに拘わらず、自分たちで続けていく心と環境を維持して行けるように、教育から行動へ、さらには自発的に日常生活に反映させる流れが生まれることを目標といたします。

7. 活動結果の報告

1) ボランティア活動報告 … 望洋台中学校グラウンド整備活動

・令和5年5月 グラウンド整備のボランティア活動を実施させていただきました。



後日、教育長から感謝状もいただき新聞にも取り上げていただきました。

2) 千年の森プロジェクト … 奥沢水源地

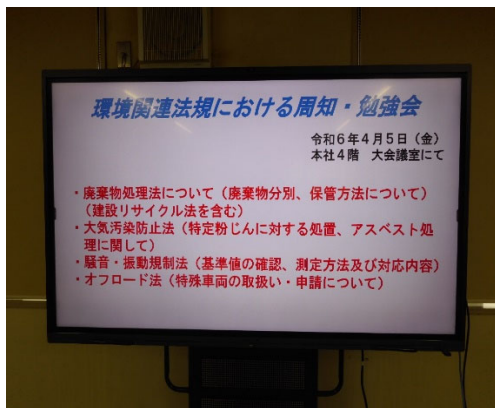


・2023年9月24日

←千年の森プロジェクトに参加した土木部岩鉄氏の活躍
土木部・建築部・総務部の職員と家族有志で参加しました。

3) 教育訓練実施状況

・環境関連法規における周知・勉強会を開催しました。



8. 環境関連法規の遵守状況と違反、訴訟等の有無

当社に関連する主な環境関連法規制事項は下表の通りであります。
 関連法規制の厳守状況を2024年5月にEA-21事務局、管理責任者及び担当
 部署責任者により確認チェックを実施しましたが、法令違反等はありませんでした。
 訴訟に発展するような事案はなかったことをご報告いたします。

環境法規制等の名称	主要な法規制等	当社の厳守・対応事項	厳守状況
廃棄物処理法 (北海道環境基本条例) (小樽市条例)	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の保管基準の遵守 産業廃棄物の処理委託基準の遵守 産業廃棄物管理票の管理義務 	<ul style="list-style-type: none"> 保管場所、内容物の適正掲示 委託業者との契約書、許可書等確認 交付日からの指定内受領、保管義務 	厳守確認済
建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 分別解体等実施義務 特定建設資材の確認 対象建設工事の届出に関する事項 	<ul style="list-style-type: none"> 施工規則、基準による分別解体 コンクリート、コンクリート及び鉄、アスファルト等 着工7日前の所定様式届出厳守 	厳守確認済
大気汚染防止法 建設物の解体等に係る石綿 飛散防止対策マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> 特定粉じん等発生施設 解体・改修工事に伴う石綿等の除去作業 解体工事において特定建材有無の事前調査 	<ul style="list-style-type: none"> 特定粉じん排出等作業実施届出書 開始14日前までに知事に計画提出 特別管理産業廃棄物管理責任者配置 	厳守確認済
労働安全衛生法	<ul style="list-style-type: none"> 解体・改修工事に伴う『石綿等』の除去作業(石綿障害予防規則) 	<ul style="list-style-type: none"> 開始14日前までに監督署計画提出 作業環境測定、健康診断(6ヶ月) 記録の保存(40年間) 	厳守確認済
家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄時の引き取り業者への引渡し 料金支払い 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄時に指定業者に処理依頼 	厳守確認済
消防法	<ul style="list-style-type: none"> 灯油タンク設置時の消防署への届出 少量危険物(200リットル以上) 	<ul style="list-style-type: none"> 許可証、届出書の確認 	厳守確認済
騒音・振動規制法	<ul style="list-style-type: none"> (騒音規制法) - 知事への届出 (騒音規制法) - 知事への届出 	<ul style="list-style-type: none"> 知事へ7日前までに届け出 作業敷地境界にて85デシベル以下 知事へ7日前までに届け出 作業敷地境界にて75デシベル以下 	厳守確認済
水質汚濁防止法	<ul style="list-style-type: none"> 有害物質に係わる一律排水基準 (北海道) 生活環境項目等(北海道) 	<ul style="list-style-type: none"> 疑いがある場合は速やかに認定機関 による水質検査を実施する (基準値については、北海道水質汚濁 に係わる一律排水基準参照) 	厳守確認済
オフロード法	<ul style="list-style-type: none"> ブルドーザ、クローラークレーン、 杭打ち機等 	<ul style="list-style-type: none"> 適合証明書 平成18年4月施工前販売証明 	厳守確認済
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none"> 機器の設置に関する義務 機器の使用に関する義務 機器の廃棄等に関する義務 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な場所への設置 機器の点検(簡易点検、定期点検) 漏えい防止措置、修理しないままの充填の禁止 機器の点検・修理、冷媒の充填・ 回収等の履歴を記録・保存 報告(漏洩量が1000t-CO2以上の場合) 	厳守確認済

※ 上記記載事項は各環境法規及び条例の代表的な一部分を掲載しています。
 また、工事施工前には条例・政令を各市町村担当者に確認を行い、工事着手とし
 ます。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

脱炭素社会を見据えて当社でも電気自動車（BEV）を2024年4月から1台導入しました。今後の経済発展においてカーボンゼロは不可欠になってくると思います。

そんな中、エコ活動と相反するような熱中症や豪雪に対応するため電気の使用や暖房の使用増加など今後考えていくべき点が多々あります。

また、環境配慮品の購入促進も経費節減と発注者に対する配慮から必ずしも再生紙などを使用できない事情もあり、目標設定を考え直しましょう。

活動を始めて14年目を迎え、工事規模と工種による廃棄物の種類や数量が違うことを勘案して独自の指標を模索していくことも必要であると思っております。

環境配慮型の重機を優先して使用しても、工種によっては軽油の使用量が大幅に増えることもあって、会社全体としてCO₂排出量が増加傾向にあります。特に解体工事の受注が増えるとその傾向が強くなります。現場以外では大きな変動はないと思います。

今回の報告では目標値を昨年度と同じくしておりますが、職員の理解と事務局の考え方の相違も見受けられますので全社の運動として活動することを目標とします。

課題であった、本社年間水使用量が突発的に増加する原因も一応判明し、今後は、節減に向けてどうするか検討したいと思います。

環境方針： 業務内容、市場環境に大きな変更はないため、環境方針も変更しません。

環境目標： CO₂排出量については今後も注視が必要です。従来の目標を継続します。

環境活動計画： 環境配慮商品の購入促進については目標の在り方を検討願います。

その他： 事務局が変更となっており、早く慣れて確実なものにしてください。

令和6年 8月 31日



阿部建設株式会社

代表取締役 中野 豊

エコアクション21 環境活動レポート

(2010年)	平成22年	10月 7日	初版発行
(2011年)	平成23年	7月 20日	第二版発行(2010年度分)
(2012年)	平成24年	7月 20日	第三版発行(2011年度分)
(2013年)	平成25年	7月 22日	第四版発行(2012年度分)
(2014年)	平成26年	7月 15日	第五版発行(2013年度分)
(2015年)	平成27年	7月 21日	第六版発行(2014年度分)
(2016年)	平成28年	7月 20日	第七版発行(2015年度分)
(2017年)	平成29年	7月 20日	第八版発行(2016年度分)
(2018年)	平成30年	7月 25日	第九版発行(2017年度分)
(2019年)	令和01年	7月 22日	第十版発行(2018年度分)
(2020年)	令和02年	9月 15日	第十一版発行(2019年度分)
(2021年)	令和03年	9月 30日	第十二版発行(2020年度分)
(2022年)	令和04年	8月 20日	第十三版発行(2021年度分)
(2023年)	令和05年	8月 31日	第十四版発行(2022年度分)
(2024年)	令和06年	9月 25日	第十五版発行(2023年度分)

編 者 阿 部 建 設 株 式 会 社
E A - 2 1 委 員 会

発 行 者 EA-21推進組織 管理責任者

浦 川 禎 一

発 行 所 阿 部 建 設 株 式 会 社
E A - 2 1 事 務 局

北海道 小樽市 緑1丁目5番1号
〒047-0034

発行日:2024年9月25日(第十五版) 電話 0134-23-6221
(令和6年) FAX 0134-33-8621